



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観
建物名称	ネットヨタ南海株式会社住吉店 新築工事	
建設地	住吉区万代6丁目	
建築用途	自動車ショールーム、自動車修理工場、自動車車庫	
建築主		
設計者		
敷地面積	1,594.56 m ²	
建築面積	1,154.03 m ²	
延床面積	3,481.45 m ²	
構造/階数	S造 / 地上4階	
完了年(予定)	2026年3月	

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

B+
BEE=1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

ラベル表示 **有**

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質
Qのスコア= 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR 環境負荷低減性
LRのスコア= 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合 当敷地は南海高野線住吉東駅の東側500mに位置しています。当建物の設計に際し、計画上の配慮」としては近隣を含めた環境空間を壊さずに、いかに環境空間にマッチするかに配慮しました。(外観・建築物の規模等)		その他 特になし。
Q1 室内環境 温熱環境に関しては、ZEBreadyのレベルで断熱材を施工します。空気環境に関しては、使用材料はF☆☆☆☆の基準に合格した材料を使用します。また、サッシは複層ガラス入の建具を使用する。当建築物は全館禁煙とします。	Q2 サービス性能 耐用性・信頼性に関しては、建築物構造部分の耐用年数を長くするため品確法による劣化等級2以上の材料で施工します。又、住宅設備等に関しても、品確法による維持管理等級2レベルの材料で施工します。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 省エネルギーに関しては、建築物の設備機器は出来るだけ高性能の機種を使用し、又照明機器もLED等の機器を使用します。	LR2 資源・マテリアル 水資源・再生資源の活用に関しては、特に環境への配慮はしていません。汚染物質に関しては、空調機器はフロン等の汚染物質は使用しません。又、断熱材は発泡ウレタンフォーム(A種)を使用し、環境の悪化を抑えます。	LR3 敷地外環境 環境の温暖化・大気の汚染に関しては、ガス燃焼機器の使用はしません。周辺環境に関しては、駐車場部分は道路に面して空間をオープンにして交通負荷を低減します。又、外壁の表示等は発光の表示は行いません。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.4
配慮事項		

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		2.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	2.0
配慮事項		

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]
	- (相当)	0.79
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]
	0.80	-
		非住宅部分[BEI][BEIm]
		0.80